



上野天満宮

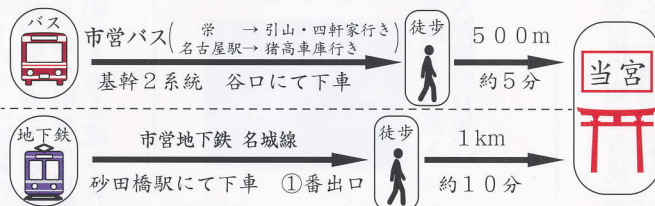
名古屋天神



周辺地図



公共交通機関



名古屋天神

上野天満宮

〒464-0094 名古屋市千種区赤坂町4-89

☎052-711-6610

詳しくはホームページをご覧ください



上野天満宮

検索

御祈願のご案内

神前結婚式



本殿において古式ゆかしく荘厳な挙式を行っております。
式場には新郎側、新婦側それぞれ最大35名まで参列して頂けます。
冷暖房を完備しておりますので季節に関わらず気持ちよく参列して頂けます。

※挙式料 60,000円～

人形供養祭

雛人形・結納品・ぬいぐるみなどの、思い出のこもったお品物を御供養致します。



受付は1月26日～12月24日迄毎日行っており、お申し込み頂いたお品物はこちらで預かりし、その翌朝に供養祭を執り行ないます。

※供養料:5キロ迄一律2,000円
以降1キロ増す毎に200円加算

御祈禱



合格祈願をはじめ、学業上達、厄祓い、安産祈願、初宮詣り、自動車祓いなど、様々な種類の御祈禱を執り行なっております。

※例祭日(10月25日)を除く

受付時間:毎日朝9時～夕4時迄
(予約は不要です)

※その他、地鎮祭・竣工祭等出張祭典のお申し込みにつきましても、随時承っておりますのでお気軽にご相談下さい。

上野天満宮

御祭神

相殿神

菅原道真公

伊弉冉命
木花咲耶姫命
素戔嗚尊

御由緒

上野天満宮にお祀りされる菅原道真公が、九州の太宰府にて亡くなられて平成十四年には二〇〇年が過ぎました。志し半ばにして無実の罪を背負い京都から追いやられた天才学者の無念を償うため、菅原道真公の墓所の上に太宰府天満宮が作られました。その後、二〇〇年弱した頃、同様に京都を追われた花山天皇に仕えていた陰陽学者の安倍晴明(九二〇〜一〇〇五)一族の一部が、名古屋市千種区晴明山に移り住みました。自らの境遇と照らして菅原道真公の心情を憐れ思い、上野天満宮(現在地には、矢田川の氾濫から江戸時代に移動)を建て、菅原道真公を手厚く祀りました。

その後、昭和三十六年に近隣の浅間神社より伊弉冉命と木花咲耶姫命を、平成二十七年には近隣の八坂社より素戔嗚尊が合祀され、現在の四柱の神様をお祀する形と成りました。

牛

道真公は丑年生まれです。ご遺体を墓場へ引く牛が臥せて動かなくなり、道真公のご意志と解釈して埋葬された場所が太宰府天満宮となった理由から天神様のお使いとされています。



梅

道真公は梅の可憐さをこよなく愛され、京都の自宅の梅が道真公を偲んで飛んで行った『飛び梅伝説』もあり、太宰府天満宮の御社殿の脇では、今でもその梅が皆様を慰めてくれます。



御神徳

学力向上、受験合格、知恵育成、開運出世、災難厄除、諸芸上達、安産、虫封じの守り神として崇敬されています。

御末社

本殿の南西に位置する御末社には合わせて七社の神様をお祭りしています。



- ・猿田彦神社 (道開きの神様)
- ・稻荷社 (穀物の神様)
- ・白山社 (縁結びの神様)
- ・琴比羅社 (航海安全の神様)
- ・秋葉社 (火防の神様)
- ・御嶽社 (修験道の神様)
- ・塩竈神社 (安産の神様)

主な年中行事



7月 夏祭り



元旦 初詣



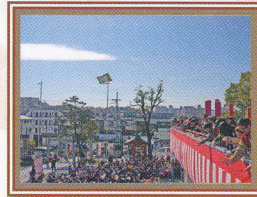
10月25日 例祭



1月15、25日 鶯替え神事



11月 七五三



2月3日 節分祭豆撒き